

「女性専用フロア」整備

＝IMSグループがリニューアル＝

人間ドック健診施設

IMSグループは人間ドック健診施設『池袋ロイヤルクリニック』（二木修司院長、東京都豊島区東池袋一―二―一―一オーク池袋

ビル八・十階）のフロアー拡張を行い、新たに女性専用フロアーを八階に開設、八日にリニューアルオープンさせた。

同クリニックは、昭和五十四年に医療法人社団米寿会付属第一診療所として練馬区に開設、同五十八年に医療法人社団明芳会板橋中央総合病院付属第一診療所（東京健康管理センター）と名称を変更、さらに平成十二年に現地へ移転すると共に、名称を医療法人社団明芳会池袋ロイヤルクリニックに変更した。当初は十階の一フロアーで健診業務を行っていたが、このほど、女性専用フロアーを八階に新たに整備、二フロア

ーで健診を行っていく。

女性専用フロアーは、主に①リラクゼーションルーム②待合スペース③休憩スペース④検査待合スペースに分かれている。身だしなみや人目を気にしがちな女性に配慮し、検査着姿が不特定多数の来院者の目に触れないよう、私服姿で受付や結果待ちを行う①②③のスペースと、検査着で移動を行う検査待合スペースは更衣室を挟んで分離が図られている。また、リラクゼーションルームでは、マッサージチェアや検査結果を待つ間にアロマテラピーや足裏マッサージ等を体験できる。一方、休憩スペースには、インターネットが使

用できるパソコン五台、自動販売機が設置されており、いずれも無料で利用できる。

さらに、検査室は全十七室を整備、CT、マンモグラフィなど最新鋭の機器での健診を行っている。また、身体的負担を感じやすい胃内視鏡検査に関しては、経鼻内視鏡を二本用意し、鼻と口からの選択が可能となった。

オープンにあたり、二木院長は「我々は皆様に安心して受診していただけたら」と言われるような施設になれるように今後とも職員一堂努力してまいります」と抱負を述べた。